【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第４区分
【発行日】令和5年3月2日(2023.3.2)

【国際公開番号】WO2022/054621
【出願番号】特願2022-547509(P2022-547509)
【国際特許分類】
Ｈ０２Ｇ　3/16(2006.01)
Ｈ０２Ｇ　3/14(2006.01)
Ｂ６０Ｒ 16/02(2006.01)
Ｈ０１Ｒ 13/46(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０２Ｇ　3/16
Ｈ０２Ｇ　3/14
Ｂ６０Ｒ 16/02 ６１０Ａ
Ｈ０１Ｒ 13/46 ３０１Ｍ

【手続補正書】
【提出日】令和4年1月12日(2022.1.12)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
高電圧用の高電圧回路及び低電圧用の低電圧回路を収容する筐体を備える車両用の電気接続箱であって、
前記筐体に設けられ、外部装置との接続を行う接続部を備え、
前記接続部は前記外部装置と係合する凹状の係合部を有し、
前記高電圧回路と接続された高電圧端子の端部及び前記低電圧回路と接続された低電圧端子の端部は、前記係合部の底に形成された貫通孔を介して外部に露出されており、
前記底には、前記高電圧端子の端部及び前記低電圧端子の端部の間を遮る仕切り板が立設されている電気接続箱。
【請求項２】
（削除）
【請求項３】
前記仕切り板は複数であり、前記仕切り板同士間の間隔は１ｍｍ以上である請求項１に記載の電気接続箱。
【請求項４】
前記仕切り板には、前記高電圧端子の端部又は前記低電圧端子の端部との対向面に、前記底と平行にフィンが突設されている請求項１又は３に記載の電気接続箱。
【請求項５】
前記フィンは複数であり、前記フィン同士間の間隔は１ｍｍ以上である請求項４に記載の電気接続箱。
【請求項６】
前記接続部は前記外部装置と係合する凹状の係合部を有し、
前記高電圧端子の端部及び前記低電圧端子の端部は、前記係合部の底に形成された貫通孔を介して外部に露出されており、
前記底には、前記高電圧端子の端部及び前記低電圧端子の端部の間に、１ｍｍ以上の幅

を有する溝が設けられている請求項１に記載の電気接続箱。